（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料）　　№１

② 調査研究等に関する実績書

業績がない場合は、書名欄に「該当なし」と記載

通し番号

ア　著書業績一覧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 執筆分類 | 書　　　名 | 頁数（執筆頁） | 出版社名 | 刊行年月日 | 提出業績 |
| □単著□共著☑博士学位論文 | 『〇〇〇〇の諸問題』 | 〇〇〇頁 | 株式会社〇〇社 | 平成26年（2013）年３月31日 | 〇 |
| □単著☑共著□博士学位論文 | 『〇〇〇の研究』「第２章　〇〇〇〇と〇〇」「第４章　〇〇〇〇と〇〇」「第８章　〇〇〇〇と〇〇」 | 総頁数〇〇頁〇〇～〇〇頁〇〇～〇〇頁〇〇～〇〇頁 | 株式会社〇文館 | 平成30年（2018）年７月31日 | 〇 |
| □単著□共著□博士学位論文 |  | 単著の場合は総頁数を、共著の場合は掲載頁を記載 |  |  |  |
| □単著□共著□博士学位論文 |  |  | 「募集案内」７⑴③により研究実績として提出するものに〇を記載 |  |  |
| □単著□共著□博士学位論文 |  | 用紙が足りないときはコピーして頁を追加 |  |  |  |

* 共著は監修など主体的に企画段階から関わり他の執筆の総括などの章を担当したもの、若しくは、一冊の本のうち、構成上複数の担当章、または、単数章の担当でも構成上1/3以上を割り振られ執筆した書籍とし、一冊の本のうち、一編が収録されている場合は「イ 論文等業績一覧」に記載。

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料）　　№２

どちらかにチェック

通し番号

イ　論文等業績一覧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 刊行年月 | 査読の有無 | 題　　名 | 内　　　　　容 | 発行機関 | 提出業績 |
| 令和４年3月 | □査読論文☑一般論文 | 単著／「〇〇〇と〇〇〇」-〇〇〇〇の〇〇〇-『紀要 第00号』pp.00-00  | 〇〇〇〇遺跡から出土した〇〇〇の出土状況を分析し、周辺地域の類例と検討した結果、本来の使用方法に加え、〇〇の自然現象が多発する地域特性に対応した使用特性が加わる可能性を考察した。 | 〇〇県埋蔵文化財センター |  |
| 令和２年3月 | ☑査読論文□一般論文 | 単著／「古代〇〇〇と〇〇について」『日本考古学』pp.00-00 | これまで行われていなかった〇〇についての分布論や型式分類、編年を行い、〇〇が関与することで成立し、〇〇に使用され、〇〇における〇〇に重要な位置付けであるこしを明らかにした。「募集案内」６⑴③により研究業績別刷のPDFとして提出するものに〇を記載 | 一般社団法人日本考古学協会 | 〇 |
| 平成30年3月 | □査読論文☑一般論文 | 共著／「古墳時代の〇〇研究と現状の課題」『〇〇の考古学』pp.00-00 | 〇〇をテーマとした総合的な視点から〇〇研究の現状を考える企画で、〇〇について分担執筆した。これまで主流であった〇〇の考え方が〇〇とする傾向にある過渡期であることを指摘した。編集機関と発行機関が別の場合は、編集機関／発行機関の順に記載 | 〇〇先生〇〇記念論集刊行会／株式会社〇〇 |  |
| 平成28年3月 | □査読論文☑一般論文 | 単著／「古墳時代〇〇〇の総攬」-〇〇〇〇の出土から-『紀要 第０号』pp.00-00 | 関東地方の〇〇〇を集成し、時期的分布と細部にわたる型式分類を行い、関東地方の傾向を明らかにし、畿内との位置づけに言及した。単著・共著の別／「題名」と副題、『掲載雑誌名』、掲載部分の頁の順に記入 | 〇〇県埋蔵文化財センター |  |
| 平成25年3月 | □査読論文☑一般論文 | 単著／「古代〇〇〇の研究」-〇〇〇〇遺跡を例として-『〇〇大学大学院研究紀要00』pp.00-00 | 〇〇〇〇遺跡から出土した〇〇〇の出土状況を分析し、〇〇〇〇周辺地域の類例と検討した結果、本来の使用方法を考察した。 | 〇〇大学大学院用紙が足りないときはコピーして頁を追加 |  |

* 分担執筆の場合、分担項目を抽出して記載してください。

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料））　　№３

通し番号

ウ 主な発掘調査・整理業績一覧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　応募者氏名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 期　間 | 場所・遺跡名（時代） | 実施時の所属機関及び職名 | 主な担当業務 | 遺跡の特徴 |
| ☑発掘調査□整　　理 | 平成20年4月～平成23年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡（奈良・平安） | 〇〇県〇〇考古学研究所／アルバイト | 遺構掘り下げ・図面作成・土層注記 | 官衙に近接する集落跡掘立柱建物集中区あり。墨書土器・瓦等出土 |
| □発掘調査☑整　　理 | 平成23年4月～平成25年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡（奈良・平安） | 〇〇県〇〇考古学研究所／臨時調査員 | 遺物実測・トレース | 官衙に近接する集落跡掘立柱建物集中区あり。墨書土器・瓦等出土 |
| ☑発掘調査□整　　理 | 平成25年4月～平成26年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡（縄文～古墳） | （公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター／調査員（有期職員） | 現場運営関係書類作成・労務管理・現場運営・実測・写真撮影 | 調査面積約0,000㎡。道路拡張調査。竪穴建物跡00軒の集落跡。落とし穴多数。古墳１基。 |
| ☑発掘調査□整　　理 | 平成26年4月～平成27年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇Ａ遺跡（古墳～奈良・平安） | （公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター／調査員（有期職員） | 現場運営関係書類作成・労務管理・現場運営・実測・写真撮影 | 調査面積約0,000㎡。歩道拡張調査。竪穴建物跡00軒の集落跡。鉄製紡錘車出土。 |
| □発掘調査☑整　　理 | 平成28年4月～平成29年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇Ａ遺跡（古墳～奈良・平安） | （公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター／調査員（有期職員） | 契約事務書類作成・労務管理・実測・トレース・原稿執筆 | 調査面積約0,000㎡。歩道拡張調査。竪穴建物跡00軒の集落跡。鉄製紡錘車出土。 |
| ☑発掘調査□整　　理 | 平成20年4月～平成23年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡（奈良・平安） | 〇〇県〇〇考古学研究所／アルバイト | 遺構掘り下げ・図面作成・土層注記 | 官衙に近接する集落跡掘立柱建物集中区あり。墨書土器・瓦等出土 |
| □発掘調査☑整　　理 | 平成23年4月～平成25年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡（奈良・平安） | 〇〇県〇〇考古学研究所／臨時調査員 | 遺物実測・トレース用紙が足りないときはコピーして頁を追加 | 官衙に近接する集落跡掘立柱建物集中区あり。墨書土器・瓦等出土 |

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料）　　№４

通し番号

エ 主な報告書等執筆業績一覧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 刊行年月 | 題　　名 | 執　筆　部　分 | 発行機関 |
| 令和５年　 3月 | 担当／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集 | 000頁／第６章「調査成果」pp.00-00 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 令和２年3月 | 担当／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集 | 000頁／第５章「考察」pp.00-00担当としてすべてを編集・執筆した場合は、総頁数／考察にあたる章の頁を記載 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 令和元年3月 | 分担執筆／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集 | 執筆部分／第1章「調査に至る経緯」pp.00-00、第3章「遺構」pp.00-00」、第4章「遺物」pp.00-00、第6章「調査成果」pp.00-00 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 平成30年3月 | 分担執筆／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集担当・分担執筆の別／『報告書名』、シリーズ番号の順に記載 | 執筆部分／第1章「調査に至る経緯」pp.00-00、第3章「遺構」pp.00-00」、第4章「遺物」pp.00-00、第6章「調査成果」pp.00-00 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 平成28年3月 | 分担執筆／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集 | 執筆部分／第3章「遺構」pp.00-00」、第4章「遺物」pp.00-00分担執筆の場合は「執筆部分／」と明示し、担当章名、担当頁を記載 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 平成26年3月 | 分担執筆／『〇〇遺跡』〇〇県埋蔵文化財調査報告書第〇集 | 執筆部分／第1章「調査に至る経緯」pp.00-00、第2章「歴史的環境」用紙が足りないときはコピーして頁を追加 | 〇〇県教育委員会／（公財）〇〇〇〇埋蔵文化財センター |

* 分担執筆の場合、分担項目を抽出して記載してください。

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料）　　№５

業績がない場合は、題名欄に「該当なし」と記載

通し番号

オ その他の執筆業績一覧（資料紹介・書評・印刷刊行された発表資料等）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 刊行年月 | 題　　名 | 内　　　　　容 | 発行機関 |
| 令和２年3月 | 発表資料／「〇〇認定のプロセス」―全国の視点から―『〇〇フォーラム000　〇〇と〇〇のかかわり』資料集 | 〇〇を〇〇と認定するに必要な定義・諸条件を明確にし、これまで〇〇とされてきた認定例を検証し、その是非について論じた。また、〇〇の集成を行った。 | 〇〇フォーラム000実行委員会 |
| 平成28年3月 | 書評／『〇〇〇の考古学』の紹介「『〇〇考古学』pp.00-00 | 紹介した書籍の執筆者名／発行年／出版社名　の内容を紹介し、新知見である〇〇について評価した。 | 〇〇〇考古学会 |
| 平成24年3月 | 資料紹介／「〇〇遺跡出土の〇〇について」『〇〇大学大学院研究紀要11』pp.00-00 | 〇〇県〇〇遺跡出土〇〇〇について遺物観察を行い報告し、合わせて周辺地域の類例の集成を行った。 | 〇〇大学大学院 |
| 年月 | 分類／「執筆タイトル」と―副題―、『掲載雑誌もしくは書籍名』、掲載部分の頁の順に記入 |  |  |
| 年月 |  | 用紙が足りないときはコピーして頁を追加 |  |
| 年月 |  |  |  |

* 分担執筆の場合、分担項目を抽出して記載してください。

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料））　　№６

通し番号

カ 展示等業績一覧**〔博物館法に定める博物館又は博物館に相当する施設における展示等業務の実務経験期間を合算する場合は提出〕**　　　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 期　間 | 展示（企画展）名 | 実施時の所属機関及び職名 | 主な担当業務 | 展示（企画展）の概要 | 図録の有無 |
| 令和５年　７月　　　　～令和５年　９月 | 勾玉乱舞驚覧「〇〇〇の勾玉展」 | ○○市博物館学芸員 | 企画・借用・展示・図録作成・講座・解説・広報 | 〇〇市出土の勾玉を全点展示し、変遷・歴史的意義を解説した。また、パネルをイラスト化し、夏休みの児童にも理解しやすいよう工夫した。 | ☑ 有□ 無□ 解説シート有 |
| 令和４年　９月　　　　～令和４年　11月 | 「キレっきれの黒い石」－〇〇の黒曜石－ | ○○市博物館学芸員 | 企画・借用・展示・図録作成・講座・解説・広報 | 〇〇市出土の黒曜石製品から、流通と製作技法から、旧石器時代から縄文時代にかけての人の流れや交流について明らかにする展示。 | ☑ 有□ 無□ 解説シート有 |
| 令和４年　４月　　　　～令和４年　６月 | 「古代の〇〇が伝えること」 | ○○市博物館学芸員 | 企画・借用・展示・講座・解説・広報 | 〇〇市及び近接地域から出土する〇〇を取り上げ、その歴的意義と他地域との比較による優位性から、当該地域の歴史的重要性を考える展示。 | □ 有☑ 無☑ 解説シート有 |
| 令和４年　７月　　　　～令和４年　８月 | ミニ展示「速報〇〇遺跡」 | ○○市博物館学芸員 | 企画・展示・広報 | フロアーケースにトピックスとして前年度調査した〇〇遺跡の遺物を展示。 | □ 有☑ 無□ 解説シート有 |
| 年　 月　　　　～年　 月 |  |  |  |  | □ 有□ 無□ 解説シート有 |
| 年　 月　　　　～年　 月 |  |  | 用紙が足りないときはコピーして頁を追加 |  | □ 有□ 無□ 解説シート有 |
| 年　 月　　　　～年　 月 |  |  |  |  | □ 有□ 無□ 解説シート有 |

（令和６(2024)年度 (公財)とちぎ未来づくり財団　職員選考考査受験申込書　添付資料））　　№７

通し番号

キ 図録等執筆業績一覧**〔博物館法に定める博物館又は博物館に相当する施設における展示等業務の実務経験期間を合算する場合は提出〕**　　　応募者氏名　　　栃木野　未来

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 刊行年月 | 題　　名 | 執　筆　部　分 | 発行機関 |
| 令和５年7月 | 勾玉乱舞驚覧「〇〇〇の勾玉展」 | 000頁／執筆部分／構成・写真・解説等全てを担当 | 〇〇〇市立博物館 |
| 令和５年９月 | 「キレっきれの黒い石」－〇〇の黒曜石－ | 000頁／執筆部分／第1章「黒曜石とは」pp.00-00、第3章「流通と消費」pp.00-00」、第4章「製作技法」pp.00-00、 | 〇〇〇市立博物館 |
| 年月 |  |  |  |
| 年月 |  |  |  |
| 年月 |  |  |  |
| 年月 |  | 用紙が足りないときはコピーして頁を追加 |  |

* 分担執筆の場合、分担項目を抽出して記載してください。